

## 平成21年度健全化判断比率等の状況(三島市)(資料編)

### 1 実質赤字比率

対象会計に赤字額は発生していない。

【黒字額の算定】①と②の合算額 8.0億円

【早期健全化基準の算定】

$$\left\{ \frac{(19,652,281千円 + 10,000,000千円)}{30 \times 19,652,281千円} \times 100 + 20 \right\} \div 2 = 12.51\%$$

### 2 連結実質赤字比率

対象会計に赤字額は発生していない。

【黒字額の算定】①～⑩までの合算額 31.8億円

【早期健全化基準の算定】

$$12.51 + 5.0 = 17.51\%$$

### 3 実質公債費比率

$$\frac{8.08708(\text{H19単年}) + 8.51304(\text{H20単年}) + 8.51076(\text{H21単年})}{3} = 8.3\% \text{ 小数点以下第2位切り捨て}$$

【平成21年度単年度の詳細】

$$\frac{15.0\text{億円}(1,500,588千円)}{176.3\text{億円}(17,631,654千円)} \times 100 = 8.51076$$

地方債元利償還金及び準元利償還金 46.2億円

①

**分子の値**  
46.2億円 - 31.2億円 = 15.0億円

③

④

特定財源及び基準財政需要額算入額 31.2億円

⑤

⑥

⑦

- ①一般会計・墓園事業特別会計地方債元利償還金 36.9億円
- ②下水道事業特別会計等地方債準元利償還金 8.6億円
- ③三島函南広域行政組合地方債元利償還金三島市負担分 0.5億円
- ④公債費に準ずる債務負担行為に係る支出及び一時借入金 0.2億円
- ⑤基準財政需要額算入額 20.2億円
- ⑥都市計画税充当額 9.6億円
- ⑦公営住宅使用料充当額 1.4億円

標準財政規模 196.5億円

①標準財政規模 196.5億円

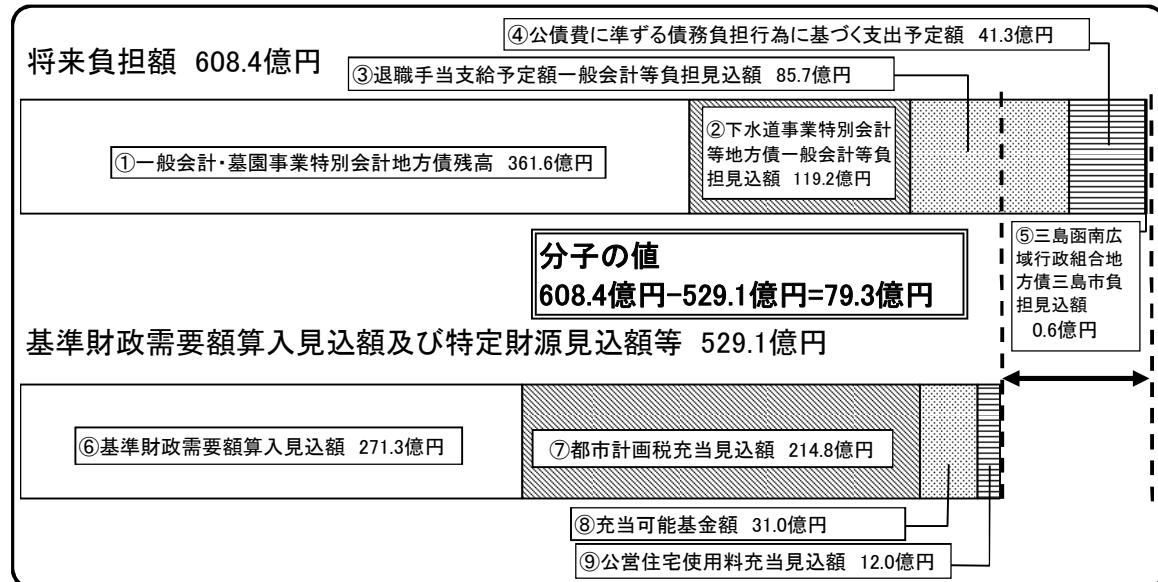
基準財政需要額算入額 20.2億円

**分母の値**  
196.5億円 - 20.2億円 = 176.3億円

②基準財政需要額算入額 20.2億円

#### 4 将来負担比率

$$\frac{79.3\text{億円}}{176.3\text{億円}} \times 100 = 44.9\% \quad \text{小数点以下第2位切り捨て}$$



標準財政規模 196.5億円

基準財政需要額算入額 20.2億円

**分母の値**  
 $196.5\text{億円} - 20.2\text{億円} = 176.3\text{億円}$

②基準財政需要額算入額 20.2億円

#### 5 資金不足比率

対象会計に赤字額は発生していない。

※「1 実質赤字比率」及び「2 連結実質赤字比率」における表「各会計実質収支額・剩余額」参照 ⑧～⑩